

混乱はあった。妙に接客になれず、少量だが黙々と美味しい農産物を作り続ける神子原地区、絶対に増産しないで欲しい。少ないから価値があると農家には今でも言い続けている。

Profile 高野 誠鮮(たかの じょうせん)

羽咋市役所勤務(現:1.5次産業振興室 係長)

日蓮宗僧侶(妙法寺・副住職)、金沢大学工学部大学院講師・教育学部非常勤講師

「先端技術情報の近未来」「近代科学史と政治」(講座)

1955年 石川県羽咋市生まれ

1973年 羽咋高校卒業後、早稲田大学工学部(中退)、立正大学 仏教学部・宗学科卒業後

1984年から羽咋市役所勤務、同年「UFOでまちづくり」を羽咋市で開始、宇宙とUFO国際会議の開催や公立宇宙博物館の建設にこぎつける。青年活動から地域社会活動へと展開した。(神子原の取り組みが2005年毎日・地方自治大賞特別賞受賞となる)

フリーランス・科学ジャーナリスト(ペンネーム飛鳥 竜一)としても活動中
